



りんご輸出チャレンジャー報告 (赤石 淳市)

|                  |   |
|------------------|---|
| <p>プロフィール</p>    | <p>当農園は、「津軽の恵みを全国の食卓へ」をモットーに、大正時代から続く伝統と、現代農業における技術を大切に、味や安全性はもちろんの事、消費者に満足して頂けるりんご作りに力を入れております。</p>  |
| <p>経営の特徴</p>     | <p>葉取らずふじを中心とし、トキやジョナゴールドなどの中生種や希少品種を含め、16種類のりんごを栽培しております。日々多様化する消費者ニーズに対応するために、出荷の方法やシステムを工夫し、作業の効率化にも取り組んでおります。</p>   |
| <p>輸出取り組みの抱負</p> | <p>輸出に際して、日本とは文化が異なる地における嗜好、流通や販売の方法など、何が重要かを考え、「津軽の恵みを“世界”の食卓へ」届けられるように、また、青森県ブランドの世界進出に貢献できるように、宣伝活動などを積極的に行っていきたいと考えております。</p>   |
| <p>現在の作業状況</p>   | <p>葉とらずふじや玉林、サン金星などの晩生種の選果とりんごジュースの発送を行っております。</p>   |
| <p>今年のリんごの作柄</p> | <p>本年は、数度の台風や荒天に襲われましたが、目立った災害もなく、りんごの生育には良い年でした。また、例年に比べ降雪が遅かったので、樹上でりんごを熟成させ、美味しく仕上げることができました</p>   |